



# やらまいか

例会日：毎週火曜日 12：30 例会場：豊川商工会議所  
 会長：井指光基 幹事：山城康司 SAA：笠原盛泰 会報委員長：小野喜明  
 事務局：豊川市豊川町辺通4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889  
 ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email [hoirc@sala.or.jp](mailto:hoirc@sala.or.jp)

本年度34回 通算第1060回 平成20年3月18日(火) 晴

ゲスト 伊藤嘉浩さん(プロゴルファー)  
 ビジター 豊橋ゴールデンRC1名 蒲郡RC2名 豊川RC2名  
 出席報告 宮崎眞一委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	3/4修正出席率
55名	48名	30名	60.4%	100%

司会進行 大島嗣雄SAA

## ★会長の挨拶及び報告 井指光基会長



こんばんは。先週の土曜日に豊橋で行なわれました東三河分区IMにご出席下さった皆さんありがとうございます。IMのなかで13クラブの奉仕活動についての発表がありました。13クラブが様々な活動をしているのだと思いました。これからの活動を始めていくのに参考になりました。

## ★幹事報告 山城康司幹事

ウィナー  
 田原P・新城・田原・豊川・豊橋南  
 豊橋東

## ★外部講師の卓話

### ○講師の紹介 夏目プログラム委員長

こんばんは。本日の講師の紹介をさせていただきます。プロゴルファーの伊藤嘉浩プロです。ご



存知の方もいるとおもいますが、以前、当クラブのメンバーでした伊藤和広さんの息子さんです。

伊藤プロは昭和41年7月生まれの41歳です。小学校6年生のころからゴルフを始められました。彼が小学校6年生か中学1年生のころと一緒にゴルフをまわった覚えがありますが、その当時から私は勝つことが出来ませんでした(笑)高校卒業後は名商大に進まれて、大学2年生の時に日本アマチュア選手権に優勝されました。それから日本学生選手権準優勝、日本オープンセカンドアマ準優勝、世界アマチュア選手権日本代表に選ばれています。22歳の時にプロテストに合格され現在に至っています。

私の記憶ですが、たしか小学生のころの伊藤プロは、寄せとパターが抜群でした。小さかったですからショットは飛ばなかったですが、そのころから素晴らしい素質を持っていました。

今日は、昼間、レッスンを兼ねて4組でゴルフをしてきました。4～5ホールずつ一緒にプレーをして伊藤プロに指導をして頂きました。さすがプロの球筋はぜんぜん違いました。見ただけで圧倒されて、私も負けまいと力が入ってOBを出してしまいました。それでは、伊藤プロの卓話を聞いて下さい。

## ○卓話「ゴルフについて」 伊藤嘉浩氏

皆様こんにちは。ただ今ご紹介頂きました伊藤嘉浩と申します。ゴルフしかしてこなかったので、このように皆さんの前でお話をするような人間ではないのですが、夏目さんよりお話を頂きまして、この豊川で生まれて、この地で育ちましたので、自分のためにもプラスになるかと考えまして、今日このように受けさせて頂きました。何分にも口下手であり上手くしゃべれないと思いますが、どうぞ宜しくお願いします。



私は小学生の頃は野球をやっていました。6年生の夏休みが終わってから、ゴルフを本格的に始めました。小さい時から遊びではクラブを握っていたのですが、本格的に始めたのは6年生からです。最初はなかなかコースにも連れて行ってもらえませんでした。初めてコースを回ったのが、隣の東海CCです。初めて100を切ったのが、9月から初めて、今でも忘れません12月27日にここ平尾CCで97で回ったのが、はじめて100を切った時です。3ヶ月ぐらいですが、飛ばないものですからOBになりません。ちょこちょことアプローチとパターでしのいでいたので100が切れたのだと思います。やはりゴルフというのは、一番大切なのは、まずホールに近づいてから。ティーショットももちろん大切なんですけど、パターやアプローチが大事です。

日本アマという大きな大会で優勝させて頂いたのですが、そのあとに日本を代表ということで4名の中に選ばれて、南米のベネゼエラで世界アマがありました。その行く飛行機の中で、中部銀次郎さんという方の隣に座りました。この方は日本アマ6回トップになられている方で、アメリカのジャック・ニクラウスさんが初めて日本に来た時に、日本のプロでは誰もまわれる人がいなくて、中部さんはアマチュアで初めてまわったという人です。この方とニューヨークへ行く飛行機の中で座席が隣になりまして、私も中部さんに興味がありましたので、いろんな質問をしました。今でも鮮明に覚えているのが、例えば

パー5のコースで、調子が悪くて8を打ってしまった時に、中部さんいわく「8で済んで良かったではないか、本当ならパー5だから、5で上がりたいところをそれ以上打つということは、あっちへ行ったりこっちへ行ったりしてきているわけだから、その心境の中で8で済んで良かったではないか、ひよっとしたら9や10になっていたかもしれない。そういうふうに思っていた方が、ゴルフはどんどん楽になるよ。」という話を伺いまして、今でも心の中にあります。それから、ゴルフの基本は何かと尋ねましたら「まず、アドレスではないか」誰が見ても当たりやすい構え、私もそうですが、ショットが悪い時にはアドレスが良くないのです。「アドレスを常にいつも同じように構えれたらゴルフはやさくなるんではないですか。」と言われました。

今日、一緒にまわった時にもアドバイスをさせて頂きましたが、例えば、今日練習をしていてショットがちゃんと当たっても、明日ショットを打ったときに、昨日と同じように当たらないことがあります。それには、調子がいい時のボールの位置を自分で測ると良いと思います。ドライバー、アイアン、ピッチングを持った時のそれぞれのスタンスの幅を計るんです。調子が悪い時には、まずそこに戻ります。そのあとにそれでも上手くいかなければ、その次にはスイングになります。私たちでも同じですが、ボールの位置が少しずれることによって、ボールの飛び方とか、当たり方とかが変わってきます。まずそこを一番直さないと、直さなくても良いところまで直してしまう、その結果どんどんと深みにはまってしまいます。私も経験がありますが、まずボールの位置をよく自分で知って、調子が良い位置に戻してもらおうことです。

他に、一緒にまわって思ったことは、どんなスポーツもそうだと思いますが、タイミングやリズムが大切だと思います。そのタイミングやリズムというのは、皆さんカラオケをしたいと思いますけど、歌う時に足でリズムを取ると思います。ゴルフはクラブを腕で持っていますので、腕でタイミングを取ろうとされる方がほとんどだと思いますが、なるべく自分の意識の中で、腰から下、しいては膝から下でリズムを取って頂くと少しリズムがゆっくりとなってきます。野球など見ていると絶対に下半身で取っていますので、皆さん心掛けて頂ければと思います。

今日、皆さんの中で一番多く、勘違いされているのが、よく頭を動かすとか、ボールをよく見てとか言いますが、僕の中では一番ダメだと思っています。そのボールを見なくて打っていいという意味ではなく、一般の方が勘違いされるのは、目からボールを離さないといわれると、ティーショットで構えて、テークバックした時にも、ボールをずっと見ているので肩が落ちてしまいます。この頭の芯や首筋とかは動かしてはいけませんが、顔は、バックスイングした時に後ろに少し行きます。そして打った後にいつまでも無いボールを見ていても仕方ないので、打ったら直ぐにボールを追うぐらい、頭は重いですからちゃんと残っています。ボールを良く見てというのをあまり良いことではないと思います。ボールを見ていてもボールとの距離感が変わるほうが良くないと思います。前傾の角度と顔の位置は、打った方向を直ぐに向くぐらいでも問題ないと思います。僕の仲間にもみんな同じことを言います。インパクトの瞬間までボールが見ろとは言いません。大ざっぱにその辺りを見る程度で良いです。では、何か質問があれば・・・

質問「クラブとの相性は？」

これは、高いから良いというものではありません。自分のスイングのヘッドスピードに合わせます。まずゴルフのクラブは、80%ぐらいシャフトですから、ヘッドは自分の好みでよいと思います。シャフトが自分のスイングにいかにか合うか。ショップの定員に聞いてもいいですし、今はコンピューターで計ることも出来ますから、今の自分のスイングスピードに合ったシャフトの堅さを選んで頂ければ一番いいです。スイングも日々変わりますので、それによってシャフトの堅さも徐々に変えていったほうが良いと思います。自分にあったクラブを持つことが良いと思います。

質問「ヘッドスピードをあげるには？」

一番難しいことですね。ヘッドスピードをあげるということは、ボールが飛ぶようになるということです。要は、トップからのクラブがたまるといふ言い方をしますが、やはりインパクトの時に左側に開かない、腰は少し回転するから開きますが、肩は開かないことですね。パワーがボールに伝わりやすい打ち方ですね。もともと飛ぶ人は最初から

飛びます。走るのが速い人は最初から速いですよね。やはり飛距離は、もって生まれたセンスがありますから、私も飛ばない方ですから、難しい部分です。まずインパクトの時に肩が開かないことですね。

質問「愛ちゃんが、なぜ今調子が悪いのか？」

これは個人的な意見ですが、愛ちゃんは日本で活躍されてアメリカに行きました。最初は自分がプレーするのが精一杯、周りは見えていたけど、それ以上に自分がプレーするのが一生懸命だったので、その結果が付いてきたんだと思います。2年目3年目になって、少し周りが見えてきて、愛ちゃんは体が大きい方ではないし、飛ぶ方でもない、アメリカで周りを見れば飛ぶ人がたくさんいる、その時に自分の持っている物以上に飛ばそうとして、今の不調な原因になったと思います。やはり周りに飛ばす人がいると、私でもそうですが、飛ばしに行っちゃうんです。そんな時に自分のゴルフを見失って深みにはまってしまったと思います。でも直ぐに上がってくると思います。



このような機会があれば、少しでも皆さんのお手伝いをさせていただきます。本日はありがとうございました。

## ★ニコニコボックス

◎その他

近藤哲司会員	いろいろとを祝って頂き
永田恵照会員	誕生日を祝って頂き
山田久就会員	〃
小野喜明会員	シングルコンペの案内を させていただきます



## 環境保全委員会事業報告

3月19日に豊川養護学校にて「教室の空気はビタミン材事業」を行ないました。

これは、昨年3月に全会員で協力して杉板を貼りましたが、生徒が増員したために、新たに10教室に杉板をはりました。当日は、高等部の生徒さんと先生も一緒に作業を行い、短時間のうちに綺麗に仕上げることができました。ありがとうございました。



お疲れ様でした。



会報担当者：小野喜明会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。